



来年はぜひ  
一緒に!

# 新 実行委員感想

今年の1月におおい町へ、会社の都合で転勤してき、知り合いに大花勢の事を聞きました。最初は『20mの松明に火をつけてまわす』という説明を受け、見たこともなく、全然想像もつかず、困惑しました。しかし、興味を持ったことには、とりあずやってみる精神で実行委員会に参加しました。きっかけは単純な興味本意でした。

参加して思った事は、大花勢の作成〜当日の大花勢を倒す瞬間まで、とてもしんどいという事です。集まる回数も多く、作業もしんどい。しかし、大花勢が倒れた瞬間、今までに味わったことのない、最高の達成感を感じ、花火では、これで今年の大花勢が終わりという寂しさを感ぜながら、とても貴重な体験ができました。今思えば、何度も最高と小声で呟き、経験したことのないような感覚に浸っていました。

大花勢を通して、町の人と交流を深め、僕にとっておおい町は第二のふるさとになりました。また、大花勢実行委員会には福井県外からも参加している人がいることを聞き、これから先、福井を離れることになっても、大花勢実行委員会に参加して、おおい町の伝統を、文化を、そして大花勢を発信していきたいです。来年は実行委員が増えて、去年よりも、今年よりも、毎年よりよいものにしていけたらと思います。

谷口 輝

おおい町に生まれ育った私にとって大花勢は夏のビッグイベント、毎年々々かさず見に行っていました。そんな大花勢のお手伝いをしてみないかと友人から誘いを受け、実行委員に加入することを決めました。

実行委員の中で私は広報グループに所属し、会議への参加、県外での宣伝活動、花火業者・ポスターデザイン選考等、“新人”にも関わらず様々なことに携わらせてもらいました。今年とはどんなテーマでどんな変化をもたらすのか、みんなが意見を出して何度も会議をかきぬ、少しずつ形になっていきました。私は、あの1日のためにこんなにも早くから集まり準備をしているのかと驚きました。毎年当り前のようにある大花勢ですが、裏では多くの方の努力や熱い思いがあることを知りました。

当日は実行委員ブースに常駐していましたが、お客さんが声をかけてくださったり屋台の差し入れをしてくださったりと、とても楽しく過ごさせてもらいました。なによりお客さんの笑顔がたくさん見られたことがうれしかったです。

来年は女性目線での工夫や意見を出していけたらと思っています。さらにSNSを活用するなど積極的に広報活動をしていきたいです。女性メンバー大々募集中ですので、興味のある方は連絡お待ちしております♪一緒に盛り上げていきましょう!

片野田 千夏

今回、実行委員に携わったのは4日間でしたが、大花勢のダイナミックな回転を間近で見守ったり、たくさんの方とのコミュニケーションを取ったり、運営の難しさ努力を知ったり、実行委員でしか味わえない裏大花勢を体験でき、非常に興奮し、感動しました。

来年は、始まりの準備から参加し、たくさんのお客さんが喜んで貰える大花勢にすると共に、自分自身も実行委員として楽しみたい。

浦松 尚志

今年から縁があり、実行委員として参加させていただきました!女子メンバーが少なく、不安なこともありましたが、実行委員の方たちはみなさん優しく、大花勢を盛り上げようととても熱かったです!

また、大花勢が開催されるまでたくさんの方の協力のおかげでたくさんの方の協力があっていけたことと知ることができました。

大好きな大花勢に実行委員として参加できてとても楽しかったです。

山田 あかり

準備期間は広報グループの一員として、スーパー大花勢当日は主に総合案内所を担当しました。総合案内所ではたくさんの方の来場者の「生の声」を聞き、スーパー大花勢は本当に愛され、期待をされているイベントなんだなということを感じました。

今年は、様々な変更点や新たなチャレンジがありました。来年以降もスーパー大花勢はどんどん「進化」していくと思います。楽しみにしていってください!

名里 裕介

今年の大花勢から実行委員会の一員として大花勢に始動から携わることができ、忙しくも楽しく、大変充実した日々を過ごせました。

当日はステージの担当をし、ステージの催し物やサマーワンダーランドの様子をSNSでの発信をしました。この発信の部分は、来年はもっと告知をしてひとつの「企画」として、会場内からの発信を増やしていきたいと思いました。また、昨年よりも大花勢と花火を間近に見ることができ、大満足の日でした。

秋庭 康介

## 2017スーパー大花勢 図画コンテスト 入賞作品 決定!



毎年恒例となっております、スーパー大花勢図画コンテストの審査会が10月26日(木)に行われました。おおい町在住で画家の福本先生をお迎えし開催した審査会には、265点もの作品が並びました。

もっとと広く良い作品を選出したいという思いもあり、今年から選考方法を変え、高学年・低学年・未就学児の各年代からそれぞれ最優秀賞、優秀賞を選出することになりました。どの作品をみても、子どもたちの大花勢への想いが表現されており、審査も難航。福本先生と実行委員で1つ1つ作品を吟味していきます。そして、厳正なる審査の結果入賞作品が決定しました。入賞者の皆さん、おめでとうございます。そして、ご応募いただいた皆さん、ありがとうございました。

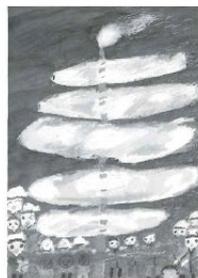
※今回応募していただいた作品は11月7日(火)~12月3日(日)までおおい町総合町民センターに展示します。

### 最優秀賞

「炎を回す若しゅうたち」 木村 光さん(佐分利小学校4年)  
「たのしかったよ!! スーパー大花勢」 岩城 佑奈さん(佐分利小学校2年)  
「おおきな花火」 山崎 紗希さん(佐分利保育園 ひまわり組)

### 優秀賞

「はく力のあるスーパー大花勢」 竹内 ひなさん(佐分利小学校6年)  
「ゆう大な大花勢」 藤田 純成さん(本郷小学校4年)  
「花火」 白崎 杏月さん(本郷小学校1年)  
「ヤーッサー!!!」 松本 康誠さん(本郷小学校1年)  
「大花勢大好き!!」 中川 さくらさん(佐分利保育園 ばら組)



木村 光さんの作品  
「炎を回す若しゅうたち」



岩城 佑奈さんの作品  
「たのしかったよ!! スーパー大花勢」



山崎 紗希さんの作品  
「おおきな花火」